

受付番号

矢崎科学技術振興記念財団
2010 (H22)年度『特定研究助成』
申請書

2010年 月 日

公益財団法人 矢崎科学技術振興記念財団
理事長 尾崎 護 殿

下記の通り『特定研究助成』を申請します。

申請者

研究領域(にて選択) a. 従来と異なる太陽エネルギーの革新的な利用技術 b. 工学的観点からの日本の農業林業を支える革新的技術
研究題目
フリガナ 氏名 19 年 月 日生(才)
所属機関名(学校・学部・学科・職位)
所在地住所(〒) (TEL) (FAX) (E-mail)

上記の者を推薦いたします。

推薦者【研究機関長(学部長、研究科長など)またはこれに準ずる職にある方】

フリガナ 氏名 (公印)
所属機関名(学校・学部・学科・職位)
所在地住所(〒) (TEL) (FAX) (E-mail)

研究題目		助成金申請額（千円）	
研究概要（目的と波及効果を中心に研究の全体像を 400 字程度で判りやすく説明してください）			
申請者 フリガナ 氏名		所属する研究室	
19 年 月 日生（ 才）			
最終学歴(学校・学部)	卒業・修了年次（西暦）	学 位	専 門 分 野
所属学会名			
共同研究者（氏名、年令、所属機関、職位、本研究での役割を、共同研究者のいない場合にはなしと書いてください。）			

研究の内容（他からの支援も含めて構想している場合には全体内容を書き、当財団に期待する部分を示してください。）

1．研究内容の説明（項目と手順を書いてください。書ききれない場合には、同一形態のページを追加しても結構です。）

研究の内容（続き）

2．研究を必要とする理由（問題意識と研究の目的を書いてください。）

3．これまでの実績・準備状況（あなたがこの研究を行うにふさわしいことを具体的に書いてください。）

研究の内容（続き）

4．本研究の独創性（国内外においてこれまでに行なわれている他者および本人の関連研究との比較を含めて書いてください。）

5．成果と波及効果（判りやすく書いてください。）

社会的

学術的

初年度実施計画（他からの支援も含めて構想している場合には全体内容を書き、当財団に関する部分を示してください。）

日程・費用（研究内容の説明から取り出して、実施項目別にスケジュールと費用を示してください。）

費目別費用（設備費・材料費・謝費・委託費・会合費・旅費・その他別に示してください。）

成果の公表計画（初年度に公表予定があれば具体的に書いてください。）

2年目実施計画（他からの支援も含めて構想している場合には全体内容を書き、当財団に関する部分を示してください。）

日程・費用（研究内容の説明から取り出して、実施項目別にスケジュールと費用を示してください。）

費目別費用（設備費・材料費・謝費・委託費・会合費・旅費・その他別に示してください。）

成果の公表計画（2年目に公表予定があれば具体的に書いてください。）

3年目実施計画（他からの支援も含めて構想している場合には全体内容を書き、当財団に関する部分を示してください。）

日程・費用（研究内容の説明から取り出して、実施項目別にスケジュールと費用を示してください。）

費目別費用（設備費・材料費・謝費・委託費・会合費・旅費・その他別に示してください。）

成果の公表計画（研究は論文等として公表された段階で完了します。公表予定を具体的に書いてください。）

本研究に関連する他からの資金（現在からさかのぼって過去3年間について、なければなしと書いてください。）

本研究に直接関連するテーマで確定しているもの（申請者または共同研究者が代表となっているもの）

名称（科研費、財団助成など）	受領者	テーマ	金額（千円）	期間

本研究とは異なるがすでに確定しているもの（申請者または共同研究者が代表となっているもの）

名称（科研費、財団助成など）	受領者	テーマ	金額（千円）	期間

申請中、または申請予定のもの（申請者または共同研究者が代表となっているもの）

名称（科研費、財団助成など）	受領者	テーマ	金額	期間

研究略歴(過去3年間に重点をおいてこれまでにを行った研究を中心に、表彰等も含めて書いてください。)

研究業績(本申請に関連する過去3年間の主な研究論文、著書等を現在から過去にさかのぼって書いてください。書ききれない場合には、同一形態のページを追加しても結構です。本研究にもっとも関係の深い論文に をつけ、その別刷(コピー可)を添付してください。)